

表 2019年の目標達成状況と2020年の主要目標

	2019年実績			2020年 目標
	実績	目標値(注1)	評価	
GDP成長率(実質、%)	6.1	6.0～6.5%	所期目標に合致	目標設定なし
消費者物価指数(CPI、%)	2.9	3.0%前後	所期目標に合致	3.5%前後
全社会固定資産投資(名目、%)	5.1	目標設定なし	-	目標設定なし
社会消費品小売総額(名目、%)	8.0	9.0	所期目標を下回る	目標設定なし
貿易総額(元建て、%)	3.5	国際収支を基本的に均衡させ、輸出入の安定・質的向上をはかる	所期目標に合致	輸出入の安定促進・質的向上を図り、国際収支を基本的に均衡させる
財政赤字規模(億円)	27,600	27,600	所期目標に合致	37,600
マネーサプライ(M2、%)	8.7	GDPの名目成長率がつりあうように	所期目標に合致	伸び率が前年の水準を明らかに上回るように
都市部新規就業者数(万人)	1,352	1,100万人以上	所期目標を上回る	900万人以上
都市部登録失業率(%)	3.62	4.5%以内	所期目標に合致	5.5%前後
都市部調査失業率(%)	5.2	5.5%以内	所期目標に合致	6.0%前後

(注1) 2019年の目標値の数値は2019年の全人代で示されたもの(社会消費品小売総額は除く)。

(注2) 所期目標は国が期待している発展目標で、政策の方向性を示しており、市場主体を導くという意味合いもある。必ず達成すべき目標ではない。

(注3) 所期目標の達成状況は原則として実績値と目標値との10%偏差値によって評価する。例えば、目標値の110%を上回れば「年間所期目標を上回る」、目標値の90%を下回れば「年間所期目標を下回る」と評価し、両方の間ならば「年間所期目標に合致」として評価する。

(注4) 財政赤字規模、都市部新規就業者数、都市部登録失業率、都市部調査失業率以外は前年比伸び

(注5) 都市部調査失業率には農民工など都市部常住人口も含まれる。

(出所) 国家発展改革委員会「2019年国民経済・社会発展計画の執行状況と2020年国民経済・社会発展計画案についての報告」など